

テーマ 共に見守り・支え合い、安心して住み続けられる市営住宅

市営住宅では、多くの高齢者が居住され、高齢者世帯が全体の56%となり、単身高齢世帯は42%であり、高齢世帯などの様々な生活課題が浮き彫りになっています。

近年、孤独死が多くなり高齢者の人のつながり・希薄化が進んでいるみたいです。

市営住宅では、自治会や地域の福祉活動と連携し、見守りや支え合いの取組みをされてあるところもあります。

住民同士の声掛け、支え合いが重要になっています。これらの取組みを参考に、市営住宅においても、自治会などで見守り・支え合いの取組みを考えてみたらどうでしょうか。



当日は、各住宅の自治会役員・管理人関係者17名、ほか市福祉課総合相談・地域包括支援センター・介護事業所・保健センター等の行政・関係者24名、計41名参加がありました。

講演 一部「今だから考える「支え合い」とは」 大牟田市社会福祉協議会 馬場 朋文 氏

地域における様々な福祉問題があり、これらの対策はまちぐるみの支え合いの仕組みづくりが大切になり、自助・互助・共助・公助の各役割や効果的に機能化するための取組みなどが紹介されました。

講演 二部「近くに寄り添う相談員「民生委員と福祉委員」」 大牟田市社会福祉協議会 山田 純一 氏

地域には、民生委員の他に市内334名の福祉委員が福祉活動をされています。福祉委員は、住民のより身近な相談支援に関わっておられます。何かお困りの時は、民生委員の他福祉委員にも気軽に相談くださいとのことでした。

事例紹介1「橘住宅・吉野さくら住宅の取組みの紹介」

吉野地区委民生委員 吉田 氏

民生委員活動として、高齢者などの入居者の住宅を定期的に訪問し、話し相手や困りごとの支援を行っています。

定期的に地域包括支援センターや市住管理センターと集まり、情報交換し連携して関わっています。

事例紹介2「勝立住宅自治会と福祉委員が連携した取組み」

天の原地区民生委員 古瀬 氏・福祉委員 大淵 氏

勝立住宅自治会では、役員で要支援者のリストを作成し、役員や入居者と福祉委員が連携して見守り・支え合い活動を行っています。

困りごとは、民生委員や校区まちづくり協議会の関係者などにつなぎ、関係者と協力して支援しています。

連絡事項

○自治会活動支援(検討中)(業務委託(有料))

(株)モトムラでは、自治会運営の共益費などの会計管理や資料作成などの事務支援を検討しています。自治会の運営が厳しくなり、対応を悩んでいるところは相談ください。

○自治会活動支援のための飲料水等自動販売機の設置(検討中)

自動販売機の収益(電気代や手数料等除く)は、自治会へ補填します。

設置に関心がある自治会は、相談ください。

○夜間対応のご協力(夜間対応が増えています。基本は緊急対応のみ)

水漏れ、電気がつかない、人命にかかわるなどになります。

手続きの問合わせや緊急でない修繕などは平日8:30~17:30にお願いします。



団地内での日常の見守り
あいさつ・声かけが大切
困ったら誰かに相談

おおむた 市営住宅だより

発行/大牟田市営住宅管理センター (指定管理者 株式会社モトムラ)

〒836-0843 大牟田市不知火町1丁目1番地8 (JR大牟田駅そば)

<https://www.omuta-shijyu.com>

TEL 0944-41-0123 Fax0944-51-0661

大牟田市営住宅管理センター
ホームページQRコード
スマートフォンで読み取れます



第73号
令和6年春号



発行日
令和6年4月15日

シリーズ

団地の住まい方②

同じ間取りの市営住宅でも、工夫次第でキラリと光る住まい方ができます。ちょっと素敵な暮らしをしていらっしゃる方をご紹介します。

95歳 いきいき長生きの秘訣

「漬物のレシピを教えてください」ということで、取材させていただいたTさんは御年95歳。

市営高泉住宅に住んで50年超、現在解体中の旧高泉住宅が新築のころに家族4人で越して来られたそうです。とにかく元気で明るい人柄のTさんの、いきいきの秘訣をお伺いしました。

94歳まで高泉住宅の自治会班長もなさっていたTさんの現在の楽しみは、娘さんと週6日の温泉と週1日のゆめタウンウォーキング...

温泉施設の会員になって、毎月定額制で温泉を楽しむTさんは、温泉仲間もいらっしゃるようで、お喋りで人との交流を楽しまれています。

毎月29日は「ニクの日」ということで、漬かつでとんかつを食べ、アサリのお味噌汁を食べるのが楽しみだそうです。



食事は自分で作ります。

お弁当は口に合わないの...と普段の食事は自分でつくられるそうです。この日教えて頂いたレシピは大根の漬物。2キロずつ合計6キロつけて、少しずつ色んな方に配ると、大変喜ばれて「ありがとう」の言葉がたくさん届くそうです。買い物もシニアカーでマルキョウなどに自分で行かれます。

「昔は昔、今は今、時代に合わせて いかなん 年寄が切り替えなん」

時おり、わははは~と豪快に笑われるTさん、大牟田の繁華街で生まれ育ったそうで、今の世の中で言われる「多様性」をスパッとおっしゃるあたり、びっくりしました。



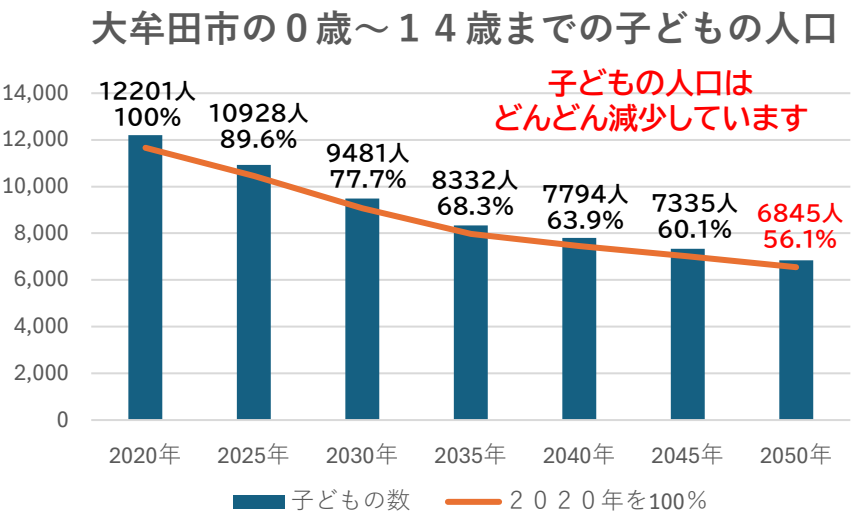
以前は5年間位、一日里親をされたり、困っている人がいたら、そっとお弁当を渡したり、困った人を見るとほおっておけないタイプとご自分でおっしゃいます。

そして、長年のかかりつけの先生から「Tさんがありがとうを毎日500回言うといいよ」と言われ、事あるごとに「ありがとう ありがとう」と言われているそうです。

明るく話されるTさんなので、今までは特に大変なこともなかったのでしょうか?とお伺いすると、ご長男とお孫さんを立て続けに亡くされた時が一番辛かったそうです。「眠れない時も続いたけど、かかりつけの先生に相談して何とか乗り切ったよ」と言われていました。相談できる人がいると心強いですね。

今年の1月から始まった子ども・子育て応援条例をご存じですか？

安心して子どもを産み育てることができるまち大牟田
子どもたちは社会の未来を創り出す「宝」
だからこそ、**市営住宅**でも子どもと子育てを考えてみませんか？



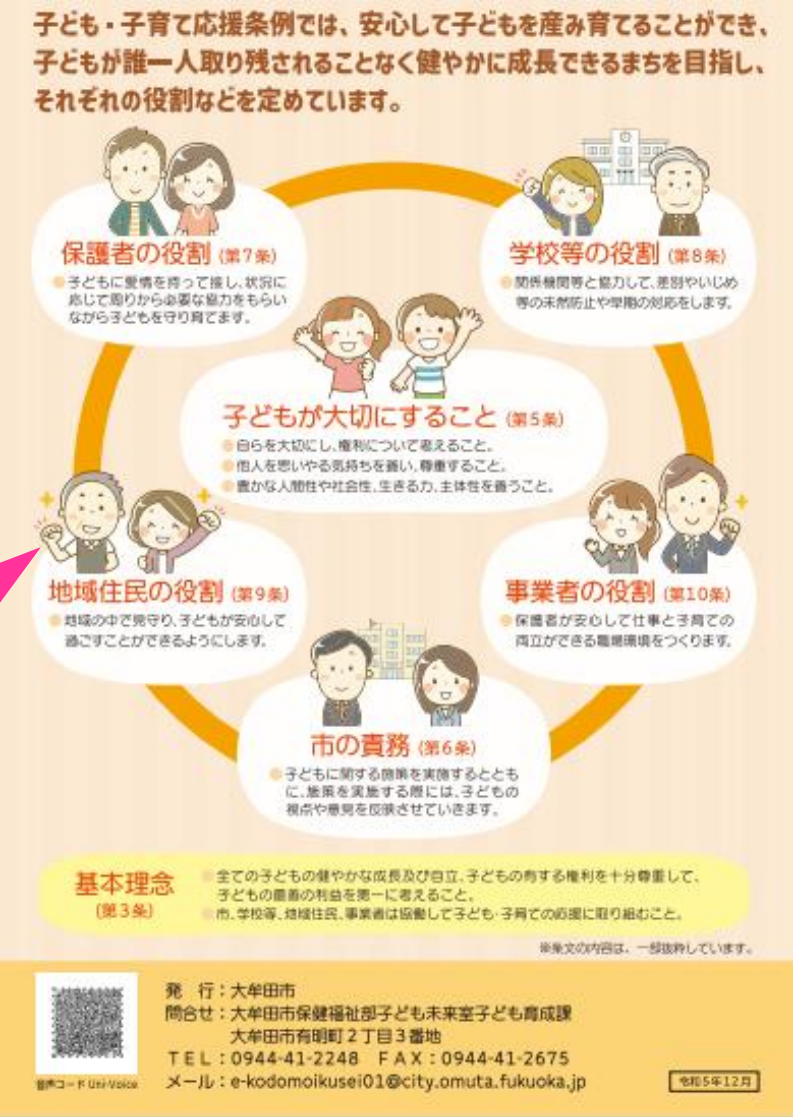
子どもたちは、社会の未来を創り出す「**宝**」ですが、2020年を100%と考えた時、30年後の2050年には**56.1%に減少**すると予測されています。

だからこそ、大牟田市では、安心して子どもを産み、育てることができ、子どもが誰一人取り残されることなく、健やかに成長できるまちを目指し、それぞれの立場の役割を定めています。
市営住宅でも子どもと子育てを**応援**しませんか？

地域住民は具体的にはどげんすつとよかかね？



住民の役割は、地域の中で見守り、子どもが安心して過ごすことができるようにすることやけん、会った時は「おはよう」「こんにちは」「おかえり」とか、まずは声掛けから始めてみるのはどげんですか？
最初は反応ないかもしれませんが、気を長ーく持って、子どもを信じて待ってくださいね！



ストップ！共用部分の塩まき！盛り塩！
塩が建物のコンクリートにしみこみ、鉄筋のサビが発生し、雨水のしみ込み、水もれの原因に！



【どうしても置きたい方へ】
共同住宅では玄関前は共有部分なので、盛り塩は**玄関の内側**に扉を挟むように対で置きましょう。

また、盛り塩を台所やトイレに流すと塩分で排水パイプを痛める可能性があるのです、決して流さず、白い紙に包み、**一般ごみとして処分**してください。

排水つまりが急増しています。みなさんの対応でなくせます！
水漏れをなくすために 排水口のお掃除について
排水口は定期的な掃除が必要です。それぞれのお掃除ポイントを参考にしてください。

台所流し台

【詰まりの原因】
油よごれ

食器などを洗う時に出た油分は排水口や排水管に付着して固まります。洗う前に、古紙や古布で油をきれいに拭き取ったり、週に1回は排水トラップを分解して洗いましょう。

洗面台

【詰まりの原因】
髪の毛・石鹸カスなど

髪の毛などは目につきやすいので、気づいたら取り除きましょう。少しだからと目皿やアミを外し、髪の毛などを流してしまふと排水管の詰まりにつながります。

お風呂場

【詰まりの原因】
髪の毛・石鹸カスなど

お風呂場の詰まりの原因は、主に髪の毛、石鹸カスが考えられます。定期的に排水口の目皿に溜まった髪の毛や石鹸カスを取り除きましょう。

トイレ

【詰まりの原因】
大量のトイレットペーパー・トイレクリーナーシート・紙おむつなど

一度にたくさんのトイレットペーパーを流したり、最近ではトイレクリーナーシートで詰まりを起こした例もあります。ご注意ください。

ベランダ

【詰まりの原因】
ハトの糞やフン・ゴミなど

ベランダを使わずにいると、ハトがやってきて枯れ枝で巣をつくらたり、排水路などに大量のフンをして大雨が降ると、排水できない雨水があふれて階下に雨漏りします。

排水口をふさいでいるハトの巣と卵